

日は大変な磁気嵐と太陽風が吹き荒れていたと記録にある。私は、その小山さんの本を小学生の時に読んで感動し、高校で地学部に入部した。晴れた日の黒点の

本校の活動

本校の活動

スの立地条件を調査・分析するなど学校行事に生かしたユニークな探究も見られた。令和3年度から2年生においては、希望する探究の分野を同じくする生徒の

スキヤンプ(i-PU)に毎年本校生が採択されている。その一つに「緑色蛍光タンパク質の発色団モデル分子に関する研究」があり、平成30年にアメリカの学会

探究は「知りたい」から

こう見ると、本校生が取り組む探究活動のレベルは確実に上がっていると言えよう。

さらに研究者に直接指導を受けるサイエンスマントレーニング制度に多くの生徒が応募し、自立ぐんま天文台で星団の誕生のモデル化の研究を試みた生徒や、佐野市葛生の化石を福岡大学の監修の下、古生代のフズリナの研究を進めている生徒もいる。

誌「Journal of chemical education」に掲載された。令和3年度には、「[オンライン] 外国語 Python を用いた新型コロナウイルス感染症の影響及びワクチン接種状況に関する探索的データ解析」のテーマで研究を進めた。

海外研修でも、探究学習として、平成31年にはカンボジアのアンコールワットの遺跡修復のボランティアを中心としたカンボジアの歴史教育制度に対する探究を行い、グローバルな视野を広げる機会になった。さらに研究者に直接指導を受けるサイエンスマスターを野に広げる機会になった。

説は覆りつつある。探究活動は「知りたい」という素朴な思いから始まり、一定の手順を踏むことにより大発見にもつながるものなのである。コロナ禍、地球温暖化など、予想がつかない未来に対応していくための「答え」がない問いに探究活動の実践は必ず役に立ついくことだろう。

「探究」である。今回は持ち帰った小惑星の碎屑物の詳細な分析が行われ（データの集積）、23種類ものアミノ酸が発見され、「生物をつくる有機物は地球外からもたらされる」という仮説が実証された。今まで生物の教科書にある最初の生物は深海から生まれたという

つ、自らの「答え」を見つけることが「探究」の基本だ。

「はやぶさ2」の小惑星探査を例にとろう。サンプルリターン（太陽系の小惑星の岩石を地球に持ち帰る）を実現するため探査機が打ち上げられ、無事着陸を果たし地球に帰還した。これは言うまでもなく大変な業績である。しかし、ここから「生命の起源」というテーマのもとに持ち帰った岩石には生命の元となる物質が含まれている、という「仮説」を立てて実証するのが

探究学習のすすめ

探究学習運営委員長
西沢敏



私の体験から

スケッチを絵に併記と当時の太陽活動についてのデータをまとめ、文化祭や理科展等で発表した。

宮參員長 西洋

無

校報

國學院大學
栃木中学高等学校
〒328-8588
栃木市平井町608
☎(0282)②5511
校説編集部

〈8・9日の行事予定〉

- 8月1日～5日 中期夏期講習会(高NSTA)

8月1日～3日 サマーセッション(高B)

8月9日・3年 全年生共通テスト
ト模試(高)

10日 生徒会研修(高)

18日～20日、22日～23日 後期夏期講習会(中・高)

21日 第2回入試説明会(中)

24日 NSTA 1年 全年生模試
(高)

29日 始業式・美術の中(中・高)

30日 1・2年 課題試験(高)

30日・31日 3年 第2回校内模試
(高)
第2回学力推移調査(中)

31日 1・2年スタディサポート(高)

9月3日 3年小論文講演会(高)
第3回入試説明会(中)

6日 第1回国模試(高)

9日 文化祭準備(中・高)

10日 文化祭(中・高)

17日 体育祭(中・高)

20日 生徒会本部役員選挙管理委員会発足(高)

23日 3年 第1回ベネッセ鞍谷
共通テスト・第1回入試
説明会(高)
第4回入試説明会(中)

26日 第1回校内実力検査(中)

27日 第2回国模試(高)

30日 第2回英検一次(中)

つ、自らの「答え」を見つけることが「探究」の基本だ。 「はやぶさ2」の小惑星探査例にとろう。サンプルリターン(太陽系の小惑星の岩石を地球に持ち帰る)を実現するため探査機が打ち上げられ、無事着陸を果たし地球に帰還した。これは言うまでもなく大変な業績である。しかし、ここから「生命の起源」というテーマのもとに持ち帰った岩石には生命の元となる物質が含まれている、という「仮説」を立てて実証するのが「探究」である。今回は持ち帰った小惑星の碎屑物の詳細な分析が行われ(データの集積)、23種類ものアミノ酸が発見され、「生物をつくる有機物は地球外からもたらされる」という仮説が実証された。今まで生物の教科書にある最初の生物は深海から生まれたという説は覆りつつある。



6月20日(月)に東京大学
提唱者である佐藤学氏、学
びの共同体スープーバイザ
ーの新村純一氏をお招きし
て、授業研究の校内研修が
行われた。佐藤学氏をお招
きしての研修は昨年に続い
て今回で三度目となる。ご
自身の研究内容であるアク
ティブラーニングやグルー
プ学習など、生徒と教師の
学びを止めない多様な教授
法についてのアドバイスを
いただきました。

まず、宮崎笙子教諭によ
る地歴公民科の研究授業が、
ホームルームクラスである
選抜コース1年2組の生徒
を対象にして行われた。授
業として行なわれた。授
業では、教員同士が複數
のグループに分かれてのグ
ループディスカッションで、
研究授業の良かつた点や反
省点の検証が行われた。そ
の後、全体会として佐藤氏
から世界の教育の現状やグ
ループ学習を行うことによ
る学力の向上や適切なグル
ープの人数についてなど、
様々なアドバイスを得て、
研修は終了した。

今回の校内研修をきっかけ
として、本校では生徒の
「学びに向かう力」をより高
めています。

生徒に指示を出す宮崎教諭(左)

令和4年度 授業研究 より良い授業を目指して

めていくために、これから
も授業研究を充実させてい
きたいと考えている。

全体会における佐藤氏の
様々なアドバイスをもとに、

継続することにより、より
深い学びを目指していく。
また、さらなる授業方向
上を図るため各教科ごとの
研究授業も行われ、教科ご
とにその授業についての考
察や検討をすることにより、
お互いの授業に活かして行く
ことでより良い授業を目指
していく。

一歩学習を実施し、これを
継続することにより、より
深い学びを目指していく。
その他、家庭科における
研究授業も行われ、教科ご
とにその授業についての考
察や検討をすることにより、
お互いの授業に活かして行く
ことでより良い授業を目指
していく。

ぞれの解法のメリットとデ
メリットをグループで話し
合うことで、理解を深めた。

その他、家庭科における
研究授業も行われ、教科ご
とにその授業についての考
察や検討をすることにより、
お互いの授業に活かして行く
ことでより良い授業を目指
していく。



佐藤学氏の講話

夏休みの学習について

3学年主任 伊藤 健一

「夏を制する者は受験を

勝つ」昔からよく言われる
言葉であり、生徒の皆さん
も一度はこれまでに耳にし
たことがある言葉ではない
だろうか。特に3年生にと
つてこの夏は、卒業後の進
路実現に向け、とても大切
な1ヶ月であり、この夏の
過ごし方はとても重要にな
ってくる。

夏を制するため、一人
で机に向かっている時に不
安になつたり、まだ部活動
が続き、学習時間の確保に
生徒に指示を出す宮崎教諭(左)

不安を感じたりする生徒も
いるだろう。そのような時
は戦えず、自身の力をつ
けていかないといけない。

ただし、相手を知るだけ
ではなく、自分を信じて学習や部活動
に取り組んでもらいたい。
やはり最後は、自身の不安
や不甘に負けないことが重
要である。

コロナ禍で、ここ数年見
送られてきた大学のオープン
キャンパスも、この夏は
実施する大学が増えてきて
いる。まずは戦う相手を知
るではないが目標とする大
学を知るべく時間が許せば
積極的に足を運んでみよう。

中高一貫コース N
特別選抜Sコース S
選抜コース A
文理コース B

※その他の教科は
2学期に実施予定。

教 科	授 業 者	日 時
理 科	小田 智巳	6月17日(金)
地歴公民科	吉田 昌平	6月17日(金)
数 学 科	新井 達雄	6月23日(木)
家 庭 科	藤田 朱美	6月27日(月)

16日(土) ベネッセ記述模試(3年) 第三者面談	17日(火) 国大・国標短大説明会 前期夏期講習	18日(水) 終業式・壮行式・ 国大・国標短大説明会 前期夏期講習	19日(木) 成績判定会議	20日(金) 国大・国標短大説明会 前期夏期講習	21日(土) 国大・国標短大説明会 前期夏期講習	22日(日) 国大・国標短大説明会 前期夏期講習	23日(月) 国大・国標短大説明会 前期夏期講習	24日(火) 国大・国標短大説明会 前期夏期講習	25日(水) 国大・国標短大説明会 前期夏期講習	26日(木) 国大・国標短大説明会 前期夏期講習	27日(金) 国大・国標短大説明会 前期夏期講習
---------------------------------	--------------------------------	--------------------------------------------	------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

教務日誌抄 〈高校〉

◆成績上位者一覧	
令和4年6月8日(水)・9日(木)	◆數理英3教科総合
1 平田 竜都(N1)	12 新井 菜月(S2)
2 田口 桜花(S1)	13 岩下 圭吾(S2)
3 佐々木千尋(S1)	14 日野 創太(S2)
4 渡辺 綾人(S1)	15 岩下 圭吾(S2)
5 安藤 茜(S1)	16 岡 瞳美(A3)
6 石川 明幹(T1)	17 青木 梨駒(B1)
7 岩田 大輝(S1)	18 青木 梨駒(B1)
8 渡辺 雄文(N1)	19 長島百々花(S2)
9 鈴木 晃(S1)	20 町田 彩歌(S2)
10 松本 航希(S1)	21 田口 桜花(S1)
11 藤貫 哲生(S1)	22 伊藤 媛香(N1)
12 野原 航平(T1)	23 伊藤 媛香(N1)
13 鈴木 晃(S1)	24 伊藤 媛香(N1)
14 坂本 隼宥(N1)	25 中村 栄也(S2)
15 赤羽根颯夢(T1)	26 市村龍之介(B5)
16 相子さくら(S1)	27 須釜 愛(T2)
17 岸 楓(S1)	28 秋庭 歩佳(S2)
18 森田 陽貴(S1)	29 須釜 愛(T2)
19 江部 蓮人(B1)	30 徳永 祐太(N1)
◆国英社3教科総合	31 佐々木千尋(S1)
1 平田 竜都(N1)	32 新井 菜月(S2)
2 高梨 哲生(S1)	33 松本 航希(S1)
3 関根 悠人(T2)	34 山口 瑶人(S1)
4 関根 悠人(T2)	35 鈴木 優弥(B4)
5 水野 佑眞(S2)	36 大木 康誠(B1)
6 小林 真瑚(S2)	37 石井 愛美(A2)
7 小林 真瑚(S2)	38 佐々木千尋(S1)
8 清水 佑眞(T2)	39 武石 暖大(B2)
9 須釜 愛(T2)	40 海老原尚央(T2)
10 須釜 愛(T2)	41 清水 佑眞(T2)
11 関根 悠人(T2)	42 小林 真瑚(S2)
12 秋庭 歩佳(S2)	43 岩田 大輝(S1)
◆数学①	44 渡辺 綾人(S1)
1 平田 竜都(N1)	45 伊藤 媛香(N1)
2 高梨 哲生(S1)	46 安藤 茜(S1)
3 関根 悠人(T2)	47 伊藤 媛香(N1)
4 関根 悠人(T2)	48 村井 翔(A2)
5 武田 一馬(T2)	49 中田 青依(S2)
6 町田 彩歌(S2)	50 中田 青依(S2)
7 小林 真瑚(S2)	51 佐々木千尋(S1)
8 清水 佑眞(S2)	52 佐々木千尋(S1)
9 須釜 愛(T2)	53 岩田 竜都(N1)
10 須釜 愛(T2)	54 武田 一馬(T2)
11 関根 悠人(T2)	55 伊藤 媛香(N1)
12 秋庭 歩佳(S2)	56 伊藤 媛香(N1)
◆化学	57 伊藤 媳汰(A3)
1 平田 竜都(N1)	58 佐藤 大和(A2)
2 高梨 哲生(S1)	59 佐藤 大和(A2)
3 関根 悠人(T1)	60 木村 永盛(A3)
4 関根 悠人(T1)	61 佐藤 羽流(A3)
5 武田 一馬(T1)	62 木村 未来(A3)
6 町田 彩歌(S1)	63 石原 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S1)	64 石原 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S1)	65 石原 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	66 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	67 岡 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	68 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	69 佐藤 瞳美(A3)
◆世界史	70 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	71 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	72 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	73 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	74 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	75 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	76 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	77 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	78 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	79 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	80 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	81 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	82 佐藤 瞳美(A3)
◆数学②	83 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	84 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	85 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	86 佐藤 瞳美(A3)
4 関根 悠人(T2)	87 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	88 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S1)	89 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S1)	90 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S1)	91 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	92 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	93 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	94 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	95 佐藤 瞳美(A3)
◆生物	96 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	97 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	98 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	99 佐藤 瞳美(A3)
4 関根 悠人(T2)	100 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	101 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S1)	102 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S1)	103 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S1)	104 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	105 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	106 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	107 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	108 佐藤 瞳美(A3)
◆物理	109 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	110 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	111 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	112 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	113 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	114 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	115 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	116 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	117 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	118 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	119 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	120 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	121 佐藤 瞳美(A3)
◆情報モラルの徹底を	122 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	123 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	124 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	125 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	126 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	127 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	128 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	129 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	130 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	131 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	132 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	133 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	134 佐藤 瞳美(A3)
◆生活について	135 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	136 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	137 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	138 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	139 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	140 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	141 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	142 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	143 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	144 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	145 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	146 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	147 佐藤 瞳美(A3)
◆交通安全について	148 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	149 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	150 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	151 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	152 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	153 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	154 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	155 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	156 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	157 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	158 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	159 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	160 佐藤 瞳美(A3)
◆情報モラルについて	161 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	162 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	163 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	164 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	165 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	166 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	167 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	168 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	169 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	170 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	171 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	172 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	173 佐藤 瞳美(A3)
◆生活について	174 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	175 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	176 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	177 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	178 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	179 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	180 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	181 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	182 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	183 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	184 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	185 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	186 佐藤 瞳美(A3)
◆交通安全について	187 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	188 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	189 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	190 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	191 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	192 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	193 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	194 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	195 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	196 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	197 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	198 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	199 佐藤 瞳美(A3)
◆情報モラルについて	200 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	201 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	202 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	203 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	204 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	205 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	206 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	207 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	208 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	209 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	210 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	211 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	212 佐藤 瞳美(A3)
◆生活について	213 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	214 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	215 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	216 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	217 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	218 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	219 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	220 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	221 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	222 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	223 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	224 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	225 佐藤 瞳美(A3)
◆交通安全について	226 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	227 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	228 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	229 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	230 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	231 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	232 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	233 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	234 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	235 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	236 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	237 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	238 佐藤 瞳美(A3)
◆情報モラルについて	239 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	240 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	241 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	242 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	243 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	244 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	245 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	246 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	247 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	248 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	249 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	250 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	251 佐藤 瞳美(A3)
◆生活について	252 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	253 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	254 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	255 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	256 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	257 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	258 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	259 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	260 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	261 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	262 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	263 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	264 佐藤 瞳美(A3)
◆交通安全について	265 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	266 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	267 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	268 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	269 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	270 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	271 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	272 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	273 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	274 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	275 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	276 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	277 佐藤 瞳美(A3)
◆情報モラルについて	278 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	279 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	280 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	281 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	282 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	283 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	284 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	285 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	286 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	287 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	288 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	289 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	290 佐藤 瞳美(A3)
◆生活について	291 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	292 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	293 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	294 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	295 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	296 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	297 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	298 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	299 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	300 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	301 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	302 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	303 佐藤 瞳美(A3)
◆交通安全について	304 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	305 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	306 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	307 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	308 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	309 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	310 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	311 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	312 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	313 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	314 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	315 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	316 佐藤 瞳美(A3)
◆情報モラルについて	317 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	318 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	319 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	320 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	321 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	322 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	323 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	324 佐藤 瞳美(A3)
8 清水 佑眞(S2)	325 佐藤 瞳美(A3)
9 須釜 愛(T2)	326 佐藤 瞳美(A3)
10 須釜 愛(T2)	327 佐藤 瞳美(A3)
11 関根 悠人(T2)	328 佐藤 瞳美(A3)
12 秋庭 歩佳(S2)	329 佐藤 瞳美(A3)
◆生活について	330 佐藤 瞳美(A3)
1 平田 竜都(N1)	331 佐藤 瞳美(A3)
2 高梨 哲生(S1)	332 佐藤 瞳美(A3)
3 関根 悠人(T2)	333 佐藤 瞳美(A3)
4 中田 青依(S2)	334 佐藤 瞳美(A3)
5 武田 一馬(T2)	335 佐藤 瞳美(A3)
6 町田 彩歌(S2)	336 佐藤 瞳美(A3)
7 小林 真瑚(S2)	337 佐藤 瞳美(A3)

令和4年度大学出張講義

テーマ・題目	大 学	講 師
フランスの文学と芸術 19世紀末から現代まで	國學院大學文学部	進藤久乃 准教授
社会課題・ビジネス課題の解決に役立つ経済学 —経済学部への進学を考えている高校生に知つておいてほしいこと	國學院大學経済学部	尾近裕幸 教授
それでも公務員になる！？ 地方公務員への就職から考える日本の地方自治	國學院大學法學部	稻垣 浩 教授
神社の祭り —カタチと歴史—	國學院大學神道文化学部	鈴木聰子 助教
桜木から考える観光まちづくり	國學院大學觀光まちづくり学部	米田誠司 教授
子どもはどうして絵を描くのか？	國學院大學人間開発学部	島田由紀子 教授
ゲーム理論の実験を通じて人間の心理 や行動原理を考える	東北大學経済学部	大瀬戸真次 教授
体の中で働くナノマシン — 生物の 分子機械を物理で理解し化学で作る	東北大學工学部	鳥谷部祥一 教授
薬の作用点・治療標的の探索	岩手医科大学薬学部	西谷直之 教授
持続可能な社会のために私たちができる こと（SDGs概論）	会津大学コンピュータ理工学部	麻野 篤 教授
コンピュータと画像認識AIの最前線	会津大学コンピュータ理工学部	富岡洋一 上級准教授
震災復興とコミュニティづくりの福祉	福島大学行政政策学類	鈴木典夫 教授
生物学的性(Sex)と社会学的性(Gender)	獨協医科大学医学部	藤ノ木政勝 准教授
地球環境について	筑波大学計算科学研究センター	田中 博 教授
クリックで進化する検索システム：データ 分析に基づくウェブサービスの仕組み	筑波大学図書館情報学類	加藤誠 准教授
微細藻類のバイオサイエンスとバイオ エネルギー	帝京大学理工学部 バイオサイエンス学科	篠村知子 教授
里山林は持続的か？そのしくみと役割	宇都宮大学農学部森林学科	大久保達弘 教授 農学部附属演習林長
化学の目で見たミクロな生物学	宇都宮大学工学部応用化学科	諸星知広 准教授
現代社会から人の生き方を見つめる	千葉大学文学部	立花幸司 助教
看護は人々の身体と心、生活を支援する。	千葉大学看護学部看護学科	中水流彩 助教
英米文学専攻者による理系大学の英語 教育の実践	北里大学一般教育部	高津昌宏 教授
『源氏物語』の時代設定について—「いづ れの御時にか」は何を意味しているのか	日本大学文理学部	袴田光康 教授
娯楽数学入門	電気通信大学情報理工学域 「類(情報系) コンピュータ サイエンス」プログラム	伊藤大雄 教授
スポーツ学門	慶應義塾大学文学部	桑川麻里生 教授
パフォーマンスアップにつながる食事 ～私に足りない栄養は？～	女子栄養大学栄養学部	上原千恵子 生涯学習講師
子ども虐待とは～子ども虐待の現状と 子どもへの心理支援	明治大学文学部 心理社会学科 臨床心理学専攻	加藤尚子 専任教授
都市の「ひとり空間」——ソーシャル・ メディアとコロナ禍	明治大学情報コミュニケーション学部	南後由和 准教授
人の移動と国際関係	都留文科大学文学部比較文化学科	佐藤 裕 教授
加速器って何？	日本原子力研究開発機構	田村 潤 研究員

2・3年 大学出張講義

大学・研究所の学問に触れる

6月18日(土)に、2・3年生を対象とした大学出張講義が行われた。大学、研究所のご協力をいただき、今年度は対面での講座を中心に、全29講座が実施された。



獨協医科大学藤ノ木准教授の授業

△ 持続可能
△ 生徒感想

を体験し、自分の将来の進路や大学で学ぶ学問についての理解を深めるキャリア教育の一環として、毎年行われているものである。今年度も文学、社会学、環境看護、数学、医学といった様々な分野の講座が用意され、生徒は希望の講座を受講していた。

【生徒感想】

学間に触れる貴重な機会に、生徒は目を輝かせて受けた。講師は、生徒ができることが多かった。SDGsについての講座で特に印象に残ったと述べた。また、SDGsについての知識を増やしたいと述べた。

いることは、森林の循環の話です。今回の講座を聞くまでは、環境問題を考え、森林は切り倒さずにできる限り残しておくことが地球にとって良いと思っていました。ところが、日本では多くの手入れが必要な人工林が多いにもかかわらず、手入れをしないで荒廃してしまい、環境に悪影響を与えていることを知りました。持続可能な社会のためにも正しい知識を持ち、「未来」のことを考えて行動することができたのです。

〔生徒感想〕

講演後のバネルディイスカッショニでは、「やりがい」と「能力」などのテーマで、活発な議論がなされた。生徒感想は、今の生活が将来に進路につながることを改めて知る貴重な講演となつた。

とも大切」「失敗を恐れずにいろいろなことにチャレンジしてほしい」「自分を大切にし、周囲の人々を尊重してほしい」ということを特に強調されていた。

講演会では、仕事のやりがいなどについて話していく。ただいた後学校生活に関してのアドバイスがあった。その中で、「受験勉強をやることの意味」「勉強だけではなく、課外活動を頑張ること

6月18日(土) 1年生を対象に、四十周年記念館でキャリア教育の一貫として住友商事の社員3名を講師としてお招きし、講演会とパネルディスカッションが行われた。

自分の将来を考える

リア教育支援
Mirai School

とを知る
事ができま
した。



講師の話を直創に聴く

<https://kokugakuintochigi.jp/high/>



演技 田村・石井組

演技 坪山・石田組

インターハイ出場へ 全国総体県予選会

「躍動の青い力 四国総体 2022」は、〈燃え上がれ我らの闘志 四国の大空へ〉のスローガンのもと、徳島県・香川県・愛媛県・高知県・和歌山県の5県で開催される。総合開会式は7月28日(木)アスティとくしまで行われ、8月23日(火)までの大会期間中、各県代表による熱戦が繰り広げられる。

6位	個人総合	3位	個人総合	2位	優勝
44点	新井楓花(B3年)	48点	平澤萌(B3年)	53点	石田煌香(A2年)

体操競技

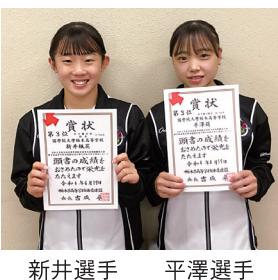
個人戦で出場

6月19日(日)、日環アリーナとちぎ。
次の選手が個人戦で入賞し、全国大会の切符をつかんだ。



6月19日(日)、マルワアリーナ栃木。
男子ハンドボール決勝は小山西高と対戦し、序盤から接戦となつた。終盤一進一退の攻防は激しさを増すが、22対21のスコアで優勝。昨年の雪辱を果たし、2年振り42回目の全国大会出場を決めた。

男子ハンドボール 激戦の末 全国へ



新井選手 新井選手



決勝直後の女子柔道部

青田選手 藤井選手 酒井選手

柔道
個人戦・団体(女子)で出場

ラグビー セブンズ・国体県予選優勝

7月31日(日)、第46回全国高校総合文化祭に参加	ラグビーセブンズ 県大会優勝
---------------------------	-------------------



ユウケイ武道館。
階級別個人戦が行われ、次の3名が優勝し全国への切符を手にした。

ラグビー セブンズ・国体県予選優勝

第9回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会栃木県予選、6月11日(土)に佐野市運動公園。決勝は、佐野高校と対戦し、74対0で優勝。全国大会の出場を決めた。

い。会参加となるよう期待したい。

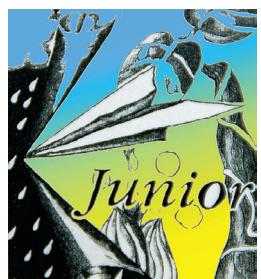
れる。これは「江戸の街光織りなす 文化の花」のスローガンのもと開催され、本校筝曲部は江戸川区総合文化センター大ホールにおける日本音楽の部に参加する。全国の舞台で日々練習し、高い水準の演奏に刺激を受けて、有意義な大会参加となるよう期待したい。

インターハイ・全国大会 会場一覧

競技種目	会 場	日 程
ハンドボール	松山市総合コミュニティセンター(愛媛県)ほか	7月29日(金)~8月4日(木)
柔 道	愛媛県武道館(愛媛県)	8月6日(土)~10日(水)
体 操 競 技	愛媛県総合運動公園体育館(愛媛県)	8月7日(日)~9日(火)
な ぎ な た	丸亀市民体育馆(香川県)	8月12日(金)~15日(月)
ラ グ ビ ー	サニアパーク(長野県上田市)	7月16日(土)~18日(月)

自己と向き合う夏に

1学期が終わり、夏休みが始まる。この期間は1学期の緊張した心や体をほぐす期間であり、2学期の学校生活への準備期間でもある。気は休めても決して生活のリズムは崩さず、学習や部活動に取り組み、その中でゆっくりと自分自身を考える時間を作つてみてはどうだろうか。



芸術鑑賞会

5月23日(月)に全学年を対象に芸術鑑賞会が実施された。1年生は、国立西洋美術館で、西洋絵画とフランス近代彫刻を鑑賞し、国立科学博物館では、標本資料の展示などを鑑賞した。2年生は、劇団四季ミニユージカル「バケモノの子」を鑑賞した。この作品は、親子の固い絆、自分のアイデンティティを模索し、葛藤しながら成長する姿を描いた物語である。3年生は、日本文化への理解を深める目的で、能「小鍛冶」と狂言「清水」を鑑賞した。

規則正しい夏に

【学習(夏期講習)】

夏休みに入つても学習習慣が途切れないよう、前期・後期の夏期講習とサマースクールが行われ、国語・数学・英語・理科・社会の5教科のバランスの取れた学力向上を図る。この期間はどの教科も1学期の内容の復習を徹底して行い、2学期の授業が円滑に進められるよう、基礎力・応用力双方に対応した講座を開設する。

また、2学期最初に実施される「第2回学力推移調査」にもつながる力ををつけしていくことを目的としている。

思いを届けよう

- ・ ◎自己の生活に自覚と責任を持つこと。
・ スマートフォン等のSNSの使い方には注意し、他人の人権を侵害するような行為は絶対にしない。
- ・ 交通ルールを遵守すること。特に自転車は運転マナーに気を配り、事故には十分気をつけること。
- ・ 外出は保護者の許可を必ず得ること。その上で、社会のルール・マナーをしつかりと遵守し、行動すること。
- ・ 事故等にあつた時は、必ず担任もしくは学校に連絡すること。

【生活の注意】 ◎自己の生活に

能と狂言には物語性があり、とても樂しく鑑賞しました。また、声の出し方や目線を一定に保て歩く動作も印象的で、「日本の伝統文化に触れるいい機会となりました。

A group of students in school uniforms (white shirts, plaid skirts, and ties) are looking at a painting in a museum. They are holding clipboards and writing in notebooks. The museum has a polished floor and a painting on the wall.

道のしをり
⑯

「知らない」ことを「経験」に



教務日誌抄

思ひを届けよう

ある朝の出来事です。ほんの出来心で、豆卵をかけご飯を油がけにお酢と一緒に食べたらゼリー状に固りました。一口食べると見た目よりもひどい！何とも言えぬ食感と味が口いっぱいに広がりました。いつもは入っていないお酢が犯人なのは明確です。でも、お酢とどの組み合わせ悪いのか皆目見当もつきません。お酢と豆なのかな。お酢と卵なのかな。はたまたお納豆、ごま油の組み合わせなのか。学校に向かう道すがら予想を立て、空き時間調べましたが答えは出ません。化学的な見を求めて化学の先生に質問をしてみても困り顔です。一日頭を悩ませた「納豆卵かけご飯事件」は、結果としてお酢と卵のみ合わせが悪く、酸で卵が凝固し、ゼリ状になつたことが分かりました。(知らすことを探りたい！)この一点で私は、「豆卵かけご飯事件」の真相と共に卵とおの組み合わせは良くないという経験を入れました。

思い返せば、私の原動力は「知らないことを知りたい！」だったと思思います。趣向

地歴公民科
宮崎
笙子

教務日誌抄	（中学）	20日（水）終業式
1日（金）	～5日（火）	21日（木）～23日（土）
期末試験		前期夏期講習
6日（水）採点日	26日（火）～29日（金）	24日（日）第1回 Come on
7日（木）塾対象入試 説明会	サマースクール	In 国学院
9日（土）第一回入試説明会	30日（土）第2回 Come on	In 国学院
16日（土）・19日（火）・20日（水）	in 国学院	Come on